

別記様式第3

①

スプリンクラー設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

用 途	() 項		構 造				
延べ面積	m ²		階 数	地上	階 地階 階		
加圧送水装置の種別			方式				
流水検知装置の方式			湿式 乾式 予作動式				
スプリンクラーヘッド		種 別					
		設置個数					
試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果		
外	水 源 (水道の用に供する水管 を水源とするものを除く。)		水源の種類・構造		_____		
			水 量		m ³ (縦 m 横 m 有効深さ m)		
			吸水障害防止措置		有 ・ 無		
			給 水 装 置		_____		
			耐 震 措 置		有 ・ 無		
観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポンプを用いるもの	設 置 場 所				
			ポ ン プ の 仕 様		製造者名		定格吐出量 ℓ/min
					型式		定格全揚程 m
					製造番号		製造番号
			電 動 機 の 仕 様		製造者名		種別 型電動機
					型式		定格電圧 V
					製造番号		定格電流 A
			内 燃 機 関 の 仕 様		製造者名		出力 kW
					型式		燃料種別
					製造番号		定格回転数 r/min

スプリンクラー設備

②

試 験 項 目				種 別・容 量 等 の 内 容		結 果			
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ を 用 い る も の 起 動 装 置	ポンプ・電動機・ 内 燃 機 関	設 置 状 況	―――				
				接 地 工 事	種接地				
				配 線	―――				
				潤 滑 油	―――				
				燃 料 タ ン ク	―――				
				蓄 電 池	―――				
			水温上昇防止 のための逃し 装 置	配 管・バルブ 類					
				オ リ フ ィ ス 等	流過口径	mm			
				ブースターポンプ に設ける逃し配 管・逃し装置	逃し配管の高さ	m			
					逃し装置の設定圧力	MPa			
			性能試験装置の配管・バルブ 類		―――				
			呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製				
				水 量	ℓ				
				溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A			
				呼 水 管	管の呼び	A			
				補 給 水 管	管の呼び	A			
				減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極				
			制 御 装 置	設 置 場 所					
				制 御 盤					
				予 備 品 等	―――				
				接 地 工 事	種接地				
			圧力計・連成計	設 置 位 置	―――				
				性 能	級				
			起 動 装 置	直 接 操 作 部	―――				
					起動用水圧 開 閉 装 置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器		
						タ ン ク の 容 量	ℓ		
				配 管・バルブ 類		管の呼び	A		
				自 動 式 起 動 装 置	閉鎖型スプリンクラ ーヘッド	―――			
					自動火災感知装置				
				手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	―――			
					設 置 高 さ	床面からの高さ	m		
					構 造	―――			
					表 示	―――			
				流 水 検 知 装 置					
			補 助 水 槽						

③

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容								結 果	
外 観	加 圧 送 水 装 置	高 架 水 槽 を の 用 い る も の	構 造										
			内 容 積 ・ 落 差		m ³ m								
			配 管 ・ バ ル ブ 類		――								
			水 位 計		――								
		圧 力 水 槽 を の 用 い る も の	種 類 ・ 構 造		第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器								
			内 容 積 ・ 有 効 圧 力		m ³ MPa								
			自 動 加 圧 装 置		有 ・ 無								
			配 管 ・ バ ル ブ 類		――								
			水 位 計 ・ 圧 力 計		――								
		耐 震 措 置		有 ・ 無									
	配 管 ・ バ ル ブ 類	設 置 状 況		――									
		機 器	配 管		――								
			バ ル ブ 類		――								
			吸 水 管		――								
			フ ー ト 弁		――								
防 食 措 置		有 ・ 無											
排 水 措 置		有 ・ 無											
耐 震 措 置		有 ・ 無											
電 源	常 用 電 源		V										
	非 常 電 源 の 種 類		専 用 受 電 ・ 自 家 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 燃 料 電 池										
試 験	ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	放 水 区 域 の 数 ・ 設 定 状 況 （ 開 放 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド に 限 る 。 ）	階										―
			放 水 区 域 の 数										―
			設 定 状 況										
	設 置 方 法	配 置 等		――									
		配 管 へ の 取 付		――									
		取 付 方 向		――									
	機 器	閉 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	表 示 温 度										
			構 造 ・ 性 能		――								
		開 放 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド		――									

④

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容								結果			
外 観 試 験	制 御 弁		設 置 場 所 等		――										
			設 置 高 さ		床面からの高さ								m		
			構 造		――										
			表 示		――										
	流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等		――										
			種 別 ・ 口 径		――										
			減 圧 警 報		――										
			構 造 ・ 性 能		――										
	一 斉 開 放 弁		起動操作部	設置場所等	――										
				設置高さ	床面からの高さ								m		
			作 動 試 験 装 置		――										
			構 造 ・ 性 能		――										
末 端 試 験 弁		設 置 場 所		――											
		構 造		――											
		表 示		――											
自 動 警 報 装 置		音 響 警 報 装 置		――											
		火 災 表 示 装 置		――											
試 験	送 水 口	設置場所等		設 置 場 所 等		――									
				設 置 高 さ		地盤面からの高さ								m	
				表 示		――									
	機 器	結 合 金 具		――											
		逆 止 弁 等		――											
	減 圧 措 置				減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁										
排水設備（放水型ヘッドを用いるスプリンクラー設備に限る。）				――											
補 助 散 水 栓 等	散 水 栓		散水栓の 設置個数	階									―		
				設置個数									―		
			設 置 場 所		――										
			周囲の状況・操作性		――										
			開閉弁の設置高さ		床面からの高さ								m		
			ホースの接続等		――										

スプリンクラー設備

⑤

試 験 項 目				種 別・容 量 等 の 内 容	結 果				
外 観 試 験	補 助 散 水 栓 等	散 水 栓		消 火 栓 開 閉 弁	手動式 ・ 自動式				
		散 水 栓 箱		周 囲 の 状 況	_____				
				設 置 状 況	_____				
				材 質 等	_____				
				赤 色 灯	_____				
				表 示	_____				
		ホ ー ス・ノ ズ ル		ホース(結合金具を含む。)	_____				
				ホ ー ス 接 続 口	_____				
				ノ ズ ル	_____				
				結 合 状 態	_____				
				収 納 状 態	ホースリール式・折畳等収納式				
		降 下 装 置		設 置 高 さ	m				
表 示 灯	_____								
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験	ポ ン プ を 用 い る も の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ	cm		
				自動給水装置作動状況		_____			
				呼水槽からの水の補給状況		_____			
			制 御 装 置 試 験	起 動・停 止 操 作 時 の 状 況 等		_____			
				電 源 切 替 時 の 運 転 状 況		_____			
			起 動 装 置 試 験	ポ ン プ の 起 動 状 況 等		_____			
				起 動 表 示 の 点 灯 状 況		_____			
				起 動 用 水 圧 開 閉 装 置 の 作 動 圧 力		設定圧力 MPa 作動圧力 MPa			
			ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		_____			
				※締切り運 転時の状 況	締切揚程	m			
					電 圧	V			
					電 流	A			
				※定格負荷 運転時の 状況	定格揚程	m			
					電 圧	V			
					電 流	A			
			※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験			逃し水量		ℓ/min	
			※ ポ ン プ 性 能 試 験 装 置 試 験			表示値の差		ℓ/min	
			高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		_____		
		静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa					

スプリンクラー設備

⑥

試 験 項 目					種 別 ・ 容 量 等 の 内 容								結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験	圧 力 水 槽 を 用 い る も の	作 動 試 験	給水装置作動状況	_____									
				自動加圧装置作動状況	_____									
				静 水 圧 測 定	最下位	MPa		最上位	MPa					
		配 管 耐 圧 試 験			試験圧力								MPa	
		手 動 式 起 動 装 置 試 験			_____									
		流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			_____									
	※ 降 下 装 置 試 験			_____										
総 合 試 験	放 水	放 水 区 域												—
		開放型スプリン クラーヘッドを 用いるもの	起 動 性 能 等	自動火災感知装置 に よ る 起 動										
				手動起動装置に よ る 起 動										
		階											—	
	閉鎖型スプリン クラーヘッドを 用いるもの	起 動 性 能 等												
		放 水 圧 力 (MPa)												
		放 水 量 (ℓ/min)												
	補助散水栓	放 水 圧 力			MPa									
		放 水 量			ℓ/min									
		※ 補 助 散 水 栓 操 作 性 試 験			ホースリール式・折畳等収納式									
	非 常 電 源 切 替 試 験			自 家 発 電 設 備	_____									
				蓄 電 池 設 備	_____									
燃 料 電 池 設 備				_____										
備 考														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成 9 年消防庁告示第 8 号）又は屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準（平成 25 年消防庁告示第 2 号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。